

問 1 (50 点)

国連憲章 2 条 1 項は、「The Organization is based on the principle of the sovereign equality of all its Members.」と定める。この規定は、安全保障理事会に常任理事国制度があること、および、常任理事国が拒否権を有することと、整合的に理解できるか。

問 2 (50 点)

ハイチには、2004 年から国連平和維持活動部隊が派遣されていた。2010 年のハイチ大地震後、同平和維持活動部隊は増強されることとなり、ネパールからも兵士が到着した。それまでハイチにおいてコレラが発生したという記録は全くなかったが、平和維持活動部隊居留地近辺からコレラが発生し、そのコレラの種類が当時ネパールで流行していたコレラと同種であることが確認された。このコレラの蔓延により、約 14 万人が罹患し、約 3 千人が死亡した。

このコレラ蔓延の被害者またはその遺族が損害賠償を請求するとすれば、その請求は国連・ネパールのいずれに対して行うべきか。また、当該請求が拒否された場合、どのような法的手続を用いて請求することが考えられるか。

以上